

2023大学院特別講義

医歯学先端研究特論・医歯理工学先端研究特論・生命理工医療科学先端研究特論

我が国におけるポリジェニックリスクスコア 開発の現状と課題

清水 厚志先生

岩手医科大学医歯薬総合研究所生体情報解析部門 教授
いわて東北メディカル・メガバンク機構 副機構長

令和6年1月18日(木) 17:30~19:30
M&Dタワー 9階 大学院講義室4
ZOOMハイブリッド送信あり

先進倫理医科学分野の2023年度大学院特別講義はゲノムワイド統計量を用いた多因子疾患リスク算出システム開発のトップランナーである清水厚志先生にお願いしました。清水先生は東北メディカルメガバンクに登録されているゲノムデータを用いて日本人に最適化したポリジェニックリスクスコアの開発に取り組んでおられます。大学院生をはじめ多数の皆様のご聴講をお待ちしております。

【要旨】遺伝情報を廉価かつ高速に取得できるようになり、大規模バイオバンクを活用したゲノムワイド関連解析(GWAS)から多数の疾感受性多型が同定されてきた。しかし、こと多因子疾患においては統計学的に有意な多型のみでは発症リスクを高精度に推定することができず、「失われた遺伝率の問題」と称された。近年この問題を解決するポリジェニックリスクスコア(PRS)の研究が進んでおり、我々の研究室でも脳梗塞を対象に研究を進めてきた。本講義ではヒトゲノム計画、ゲノム多様性、GWAS、PRSについて概説した後、本邦におけるPRSの課題について紹介したい。

聴講希望の方は下記URL・左QRコードより1月17日までに
事前登録を御願います。

<https://forms.gle/Na8KE2YDLMRCYnjt7>



先進倫理医科学分野 吉田 雅幸
(連絡先:生命倫理研究センター 高野
admbec@tmd.ac.jp 内線 4724)